

平成28年度事業報告書

1. 会 員

1) 法人・団体会員

本年度入会	1 法人	GE エナジー ジャパン株式会社 (2 口)
本年度退会	3 法人	株式会社ジェイパワーシステムズ (7 口)、 株式会社ビスキャス (7 口)、 東洋電機製造株式会社 (1 口)
口数変更	2 法人	日本ガイシ株式会社 (2 口減、5 口⇒3 口) 日本ヒューレット・パッカート株式会社 (1 口減、 2 口⇒1 口)
本年度末会員数	9 2 法人・団体	(総会議案参考資料のとおり)
本年度末口数	3 1 1 口	(総会議案参考資料のとおり)

2) 個人会員

本年度入会	4 名
本年度退会	3 名
本年度末会員数	8 5 名 (総会議案参考資料のとおり)

2. 役員、顧問等

1) 理 事

本年度就任	5 名	伊藤 雅彦 大久保 昌利 志賀 重範 中谷 康彦 白銀 隆之
本年度退任	6 名	津田 純嗣 福田 隆 古屋 芳人 松本 正義 大久保 昌利 志賀 重範

本年度就任した5名は、平成28年7月13日及び平成29年3月29日に開催した第1回及び第2回臨時総会で選任された。

本年度末人数	1 3 名	(総会議案参考資料のとおり)
--------	-------	----------------

2) 監 事

本年度就任	1 名	木戸 啓人
本年度退任	1 名	手島 康博

本年度就任した1名は、平成28年7月13日に開催した第1回臨時総会で選任された。

本年度末人数 2名 (総会議案参考資料のとおり)

3) 顧問

本年度就任 0名

本年度退任 0名

本年度末人数 4名 (総会議案参考資料のとおり)

4) 幹事

本年度就任 2名 島田 敏彦 野村 京哉

本年度退任 2名 青沼 寛太 鈴木 亮

本年度末人数 4名 (総会議案参考資料のとおり)

3. 会議

1) 総会

本年度開催回数 3回 第77回 通常総会を平成28年5月27日に開催
第1回臨時総会を平成28年7月13日、第2回臨時総会を平成29年3月29日に開催

2) 理事会

本年度開催回数 8回 第683回～第690回

4. 定款

平成24年4月1日一般社団法人電気協同研究会の定款登記

5. 専門委員会

1) 委員会

本年度終了 2 委員会

① CVケーブル設備の設計技術専門委員会

② 電力系統監視制御システム構築の課題と対策専門委員会

昨年度から継続 2 委員会

① 変電機器の耐震設計最適化専門委員会

② 送電用鉄塔耐震設計専門委員会

本年度設置 4 委員会

- ① 給電情報伝送システムの信頼度評価専門委員会
- ② 水力発電所機器専門委員会
(水力発電所主要機器の技術提出図書記載・審査要領)
- ③ 配電業務システムの高度化による業務変革専門委員会
- ④ 地中送電設備の耐震設計技術専門委員会

2) 委員数*

専門委員会	237名
作業会等	290名

* : H27年度終了委員会を除く

3) 会議開催回数

専門委員会	16回
作業会等	59回

6. 研究討論会

テーマ	「デジタルライゼーションの動向と電力事業における今後の展望」
開催日時	平成28年10月25日(火) 13時00分～17時00分
場所	電気の史料館 ミュージアムホール (神奈川県横浜市鶴見区江ヶ崎町4-1)
司会	(一財)電力中央研究所 システム技術研究所 上席研究員 堤 富士雄氏
基調講演	(株)NTTデータ テレコム・ユーティリティ事業本部 ユーティリティ 事業部長 野口 篤氏
講演	富士フイルム(株) R&D統括本部 画像技術センター 研究主幹 伊藤 渡氏 日立建機(株) 執行役 研究本部長 顧客ソリューション事業推進本部長 福本 英士氏 (株)東芝 エネルギーシステムソリューション社 電力流通システム事業 部 系統ソリューション技術部長 梶原 俊之氏 東京電力ホールディングス(株) 技術・環境戦略ユニット技術統括室長 北島 尚史氏

パネルディスカッション

テーマ： デジタルライゼーション推進における課題への対応

コーディネーター： (一財)電力中央研究所 システム技術研究所 上席研究員
堤 富士雄氏

パネラー : 各講演者

参加者 180名（予約出席者：144名）

討論会概要

電力業界では、自由化による競争環境が激化する中、安定供給を確保するため、大量の高経年設備を限られた要員で維持管理していくことが必要であり、スマートメンテナンスなど自動化・省力化による生産性向上の取り組みが始まっている。一方で、今後はIoTやビッグデータ活用など、従来の事業運営を変革していくデジタルイノベーションの取り組みが重要視されているとともに、取り組みを加速化していくことが必要となっている。

そこで、本討論会においては、デジタルイノベーションに先進的に取り組んでいる企業の具体例を紹介するとともに、電力におけるデジタルイノベーションの活用に向けた今後の課題や展望について、他業種での取組みの視点を交えつつ討論することにより、今後の取組みについて示唆を得ることができた。

7. 刊行物（『電気協同研究』の発刊）

発刊数 5号

- ① 第72巻第1号 「水力発電所付属設備の設計指針」
平成28年 6月発刊、 97頁、1,212部印刷（追加分含む）
- ② 第72巻第2号 「電力用マイクロ波通信システム設計技術
～現状と将来展望～」
平成28年 9月発刊、 220頁、 650部印刷
- ③ 第72巻第3号 「配電自動化技術の高度化」
平成28年10月発刊、 197頁、 900部印刷
- ④ 第72巻第4号 「ポリマーがい管の設計基準・試験法の標準化」
平成29年 1月発刊、 301頁、 828部印刷（追加分含む）
- ⑤ 第72巻第5号 「デジタルイノベーションの動向と電力事業における今後の
展望」
平成29年 3月発刊、 84頁、 400部印刷

8. 講習会

- ① 「水力発電所付属設備の設計指針」講習会
開催日時 平成28年7月12日(火) 13時30分～16時
場所 中央電気倶楽部 511会議室（大阪市北区堂島浜2-1-25）
テキスト 第72巻第1号 水力発電所付属設備の設計指針
講師 関西電力 久保和俊氏 他6名
受講者 87名（申込者数）
- ② 「電力用マイクロ波通信システム設計技術 ～現状と将来展望～」講習会

- 開催日時 平成 28 年 10 月 20 日(木) 13 時 30 分～17 時
 場 所 電気ビル北館 12 階 1207A 会議室 (福岡市中央区渡辺通り 2-1-82)
 テキスト 第 72 卷第 2 号 電力用マイクロ波通信システム設計技術
 ～現状と将来展望～
- 講 師 九州電力 尾造 宏之 氏 他 8 名
 受 講 者 49 名 (申込者数)
- ③「配電自動化技術の高度化」講習会
- 開催日時 平成 28 年 11 月 1 日(火) 14 時～17 時
 場 所 中央電気倶楽部 511 会議室 (大阪市北区堂島浜 2-1-25)
 テキスト 第 72 卷第 3 号 配電自動化技術の高度化
 講 師 関西電力 山本 享慶 氏 他 3 名
 受 講 者 97 名 (申込者数)
- ④「ポリマーがい管の設計基準・試験法の標準化」講習会
- 開催日時 第 1 回目：平成 29 年 3 月 21 日(火) 13 時 30 分～17 時
 第 2 回目：平成 29 年 3 月 27 日(月) 13 時 30 分～17 時
- 場 所 第 1 回目：電気の史料館 ミュージアムホール
 (横浜市鶴見区江ヶ崎町 4-1)
 第 2 回目：中央電気倶楽部 513 会議室
 (大阪市北区堂島浜 2-1-25)
- テキスト 第 72 卷第 4 号 ポリマーがい管の設計基準・試験法の標準化
 講 師 東京大学 日高 邦彦 教授 (委員長)
 東京電力パワーグリッド 加川 博明 氏 他 4 名
 受 講 者 第 1 回目：東京：88 名 (申込者数)
 第 2 回目：大阪：57 名 (申込者数)

以 上